

令和 7 年度
「運営に関する計画」

大阪市立粉浜幼稚園
令和 7 年 4 月

1 学校運営の中期目標

現状と課題

○本園は、昨年度、創立 100 周年を迎えることができた。1 年を通して、創立 100 周年を祝う取組を様々に行い、子どもたち・保護者・教職員・地域の皆様とお祝いすることができた。今まで大切にはぐくまれてきた粉浜幼稚園の教育内容や魅力を大きく発信でき、住之江区の公立幼稚園として、今後も教育の要となるよう期待が高まっている。保護者の保育ニーズの変化など今般の状況から、園児数は少ないものの、粉浜幼稚園の良さを感じ選んで入園してくださり、現状を維持している。粉浜幼稚園の良さを生かした特色ある取組を通して、どのように教育内容を充実させていくか、また、園の魅力をどのように発信していくかを大きな課題と認識し、取組を積み重ねている。今年度も、教育内容や行事、地域との交流などについて、教職員全員で一つ一つ見直し、小規模園であることを良さに変え、様々な方と交流し、子どもたちの心が豊かに成長していくようにしたい。

また、令和 6 年度の園運営全体を通して、中期の目標の達成状況は、ほぼ目標通りに達成できたと言える。4 年計画の 4 年目として、更に改善点を考え、取り組んでいく。

【安全・安心な教育の推進】

○安全指導において、子どもの実態に合わせ、機会を逃さず、危険な箇所や行動などを把握し、環境構成を見直し、全教職員で全園児を見守る体制づくりに力を入れてきた。また、災害時や緊急時に自分で自分の身が守れるような避難訓練の積み重ねや想定したことがない場面を様々に検討して訓練し、教職員自身の危機対応に対する意識を高めてきた。今年度も取組を継続し、『子どもたちが、生活の中で、安全に過ごそうとする気持ちが育つような保育内容や環境の工夫を行い、園での取組を保護者に伝わるような工夫を行っていきたい。

○挨拶は、人と人をつなげ、コミュニケーションをとるために重要である。取組の積み重ねにより、教師や友達に自分から挨拶する子どもや挨拶当番に意欲的に取り組む子どもが増えてきている。令和 5 年度、園の取組や園内で子どもたち一人一人が進んで挨拶をしようとする成長の姿が、保護者に伝わりにくい所もあったため、保護者と共に挨拶当番を行ったり、月末の保育室降園のときに、挨拶の取組目標を保護者にも伝えたりするなど、工夫してきた。それでも、幼稚園での子どもの育ちが実感しにくい現状もあった。今年度は、子どもたちが挨拶をする心地良さや大切さを感じ、進んで挨拶ができるように、さらに、年間計画を見直すとともに、園の取組や子どもが成長していく姿が保護者に伝わるように保育内容や情報発信の工夫を行い、保護者が子どもの育ちを実感できる工夫をしていきたい。教師や子ども、保護者が共に挨拶の気持ちよさを感じていけるように、取り組みたい。

○昨年度の取組で、子どもたちは、自分の気持ちを言葉で伝えたり、相手の思いに気付き受け止めて遊ぶようになってきている。今年度も、お互いの思いや違いを認め合い、育ち合うことができるよう、話し合いの時間を大切にし、指導内容の工夫を行いたい。教職員の園内委員会を充実させ、一人一人の子どもの実態や課題、支援の方向性を共通理解し一人一人を大切にした教育を目指していきたい。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○令和 5 年度から、「遊びの中で、体を動かして遊ぶことを楽しむ子ども」を育てるために、環境や保育内容、教師の教育的な働きかけを工夫してきた。体を動かして遊ぶ時間を十分にもち、教育内容を工夫して継続して取り組む中で、子どもたちは体を動かして遊ぶことが好きになり、遊びの中で、多様な動きが身に付き、挑戦する意欲も育まれた。3 年目となる今年度も、その時期に応じた遊びの中で、より体を動かして遊ぶことが楽しめるような教師の働きかけや環境の工夫をし、子どもたちの育ちにつなげていきたい。また、日頃から大切にしている異年齢の交流内容を工夫し、お互いに影響し合い育ち合えるように、工夫していきたい。

○健やかな体の育成では、保護者と連携した取組の継続により朝食摂取、手洗い・うがいの習慣など家庭でも身に付いてきている。今年度も、健康な生活習慣が身に付くように更に子ども一人一人への指導を工夫すると共に、家庭でも継続して取り組めるように工夫していきたい。

【学びを支える教育環境の充実】

○教育内容充実のためには、教職員が生き生きと働くことができるよう、働き方改革推進プランに基づいて取組を進めることが重要である。しかし、今年度は、教員が一部事務分担をする内容が増えた。教職員全員で、声を掛け合い助け合って協力していく体制を工夫したい。また、教職員の研修を深め資質向上に努めるとともに、チームワークを大切に一丸となって教育活動に力を注いでいきたい。

○家庭・地域等と連携・協働した教育の推進では、園の魅力を保護者だけでなく、地域の方や多くの方に発信できるよう、ホームページの更新回数を増やした。その結果、教育内容の理解が進んできている。未就園児園庭開放の実施や地域との交流も様々に行うことができた。更に、教育内容が充実するように、地域の教育力を活用し取組内容を工夫していく。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- 令和7年度末の保護者評価アンケートにおいて、「幼稚園は、お子さんが生活の中で安全に過ごそうとする気持ちがもてるよう指導や環境の工夫をしていますか」の項目について、肯定的に回答する割合を年度当初より向上させる。
- 令和7年度末の保護者評価アンケートにおいて、「お子さんは、自分から挨拶をするようになった」の項目について、肯定的に回答する割合を年度当初より向上させる。
- 令和7年度末の保護者評価アンケートにおいて、「幼稚園は、子ども一人一人を大切にした教育を心がけていますか」の項目について、「そう思う」と答える保護者の割合を年度当初より向上させる。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和7年度末の保護者評価アンケートにおいて、「お子さんは、体を動かして遊ぶことを楽しんでいますか」の項目について、「そう思う」の割合を年度当初より向上させる。
- 令和7年度末の保護者評価アンケートにおいて、「お子さんは、基本的生活習慣が身に付いていますか」の項目について、肯定的に回答する割合を年度当初より向上させる。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和7年度末の職場内アンケートにおいて「仕事の効率化が進み、働き改革がなされていますか」「様々な研修を通して、自身の資質向上に努めることができましたか」の項目について、肯定的な回答の割合を80%以上にする。
- 令和7年度末の保護者評価アンケートにおいて、「幼稚園は家庭・地域・他校種との連携を工夫している」の項目について、「そう思う」と答える保護者の割合を80%以上にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

【安全・安心な教育の推進】

園の年度目標

- 本年度末の保護者評価アンケートにおいて、「幼稚園は、お子さんが生活の中で安全に過ごそうとする気持ちがもてるように指導や環境の工夫をしていますか」の項目について、肯定的に回答する割合を年度当初より向上させる。
- 本年度末の保護者評価アンケートにおいて、「お子さんは、自分から挨拶をするようになった」の項目について、肯定的な回答の割合を年度当初より向上させる。
- 本年度末の保護者評価アンケートにおいて、「幼稚園は、子ども一人一人を大切にした教育を心がけていますか」の項目について、「そう思う」と答える保護者の割合を年度当初より向上させる。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

園の年度目標

- 本年度末の保護者評価アンケートにおいて、「お子さんは、体を動かして遊ぶことを楽しんでいますか」の項目について、「そう思う」の割合を年度当初より向上させる。
- 本年度末の保護者評価アンケートにおいて、「お子さんは、基本的生活習慣が身に付いてきていますか」の項目について、肯定的に回答する割合を年度当初より向上させる。

【学びを支える教育環境の充実】

園の年度目標

- 本年度末の職場内アンケートにおいて「仕事の効率化が進み、働き改革がなされていますか」「様々な研修を通して、自身の資質向上に努めることができましたか」の項目について、肯定的な回答の割合を80%以上にする。
- 本年度末の保護者評価アンケートにおいて、「幼稚園は家庭・地域・他校種との連携を工夫している」の項目について、「そう思う」と答える保護者の割合を80%以上にする。

3 本年度の自己評価結果の総括

大阪市立粉浜幼稚園 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【最重要目標 1 安全・安心な教育の推進】	
園の年度目標	
○本年度末の保護者評価アンケートにおいて、「幼稚園は、お子さんが生活の中で安全に過ごそうとする気持ちがもてるように指導や環境の工夫を行っていますか」の項目について、肯定的に回答する割合を年度当初より向上させる。	
○本年度末の保護者評価アンケートにおいて、「お子さんは、自分から挨拶をするようになった」の項目について、肯定的に回答する割合を年度当初より向上させる。	
○本年度末の保護者評価アンケートにおいて、「幼稚園は、子ども一人一人を大切にした教育を心がけていますか」の項目について、「そう思う」と回答する割合を年度当初より向上させる。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【基本的な方向 1 安全・安心な教育環境の実現】 学校安全計画に基づき、安全指導を行う。 指標 <ul style="list-style-type: none">・ 実態に応じて、安全に過ごそうとする気持ちが育つような保育内容、環境の工夫を月に 1 回行う。・ 園だよりやホームページ、掲示物等で、学期に 1 回以上、保護者啓発を行う。・ 関係諸機関と連携した安全指導を、年 1 回実施する。	
取組内容②【基本的な方向 1 安全・安心な教育環境の実現】 災害時や緊急時における約束を知り、自分で考えて避難できるような指導を行う。 指標 <ul style="list-style-type: none">・ 避難訓練年間計画を見直し、多様な想定の避難訓練を年 10 回以上実施する。・ 機会を捉えて年 10 回以上、保護者啓発を行う。	
取組内容③【基本的な方向 2 豊かな心の育成】 進んで挨拶をする子どもを育てる。 指標 <ul style="list-style-type: none">・ 挨拶に意識がもてるよう、挨拶の取組について年間計画を見直し、挨拶運動を学期に 1 回行う。・ 月に 1 回以上、園だよりや降園時の連絡などを利用し、保護者啓発を行う。	
取組内容④【基本的な方向 2 豊かな心の育成】 自分の気持ちや相手の気持ちに気付き、互いを認め合う子どもに育つような指導方法を工夫する。 指標 <ul style="list-style-type: none">・ 学期に 1 回園内委員会を行い、一人一人の子どもの実態把握や課題、支援の方向性などを共通理解する。	

- ・自分の思いを出したり、友達の思いを受け入れたりできるよう、クラスでの話し合いの時間を週2回以上もつ。
- ・学期に1回以上、指導内容や子どもの姿を知らせ、保護者啓発を行う。

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次学期への改善点

取組内容①【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】

取組内容②【基本的な方向1 安心・安全な教育環境の実現】

取組内容③【基本的な方向2 豊かな心の育成】

取組内容④【基本的な方向2 豊かな心の育成】

今後への改善点

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <p>園の年度目標</p> <p>○本年度末の保護者評価アンケートにおいて、「お子さんは、体を動かして遊ぶことを楽しんでいますか」の項目について、「そう思う」と回答する割合を年度当初より向上させる。</p> <p>○本年度末の保護者評価アンケートにおいて、「お子さんは、基本的生活習慣が身に付いていますか」の項目について、肯定的に回答する割合を年度当初より向上させる。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向3 幼児教育推進と質の向上】</p> <p>様々な活動を通して、体を動かして遊ぶことが楽しめるような環境や教師の働きかけの工夫をし、保育内容の充実を図る。</p> <p style="text-align: right;">(就学前教育カリキュラム等に基づいた教育の推進)</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学期に1回以上、就学前教育カリキュラムを活用し、体を動かす楽しさを感じられるような保育内容や環境構成を工夫する。 ・学期に1回、保護者と共に、楽しく体を動かす機会をもつ。 	
<p>取組内容②【基本的な方向5 健やかな体の育成】</p> <p>園児の実態を把握し、健康的な生活習慣が身に付くよう指導の工夫をし、家庭との連携をはかる。</p> <p style="text-align: right;">(健康教育・食育の推進)</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年3回以上生活習慣調査を実施し、家庭での実態を把握する。 ・子どもの実態・発達に応じた保健指導を月1回以上実施する。 ・健康的な生活習慣が身に付くよう、家庭と連携した取組を月に1回以上実施する。（「ほけんだより」など） 	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
<p>取組内容①【基本的な方向3 幼児教育推進と質の向上】</p> <p>取組内容②【基本的な方向5 健やかな体の育成】</p>	

今後への改善点

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】</p> <p>園の年度目標</p> <p>○本年度末の職場内アンケートにおいて「仕事の効率化が進み、働き方改革がなされていますか」「様々な研修を通して、自身の資質向上に努めることができましたか」の項目について、肯定的な回答の割合を80%以上にする。</p> <p>○本年度末の保護者評価アンケートにおいて、「幼稚園は家庭・地域・他校種との連携を工夫している」の項目について、「そう思う」と回答する割合を80%以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <p>全教職員が健康で生き生きと働くことができるよう、働き方改革推進プランに基づいた取組を実施する。</p> <p>(教員の資質向上・人材の確保)</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革推進プランに基づき、週1回のゆとりの日を設定し、効率的に仕事を進める。 	
<p>取組内容②【基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <p>教員の資質向上を図る。</p> <p>(教員の資質向上・人材の確保)</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年2回以上、実践記録をとり、研究討議を行う。 ・学期に1回以上、研修会や他園参観などに参加し、学びを共有する。 ・各教員1回以上、全教員で年に1回、研究保育を実施する。 	
<p>取組内容③【基本的な方向9 家庭・地域等と連携・協働した教育の推進】</p> <p>家庭や地域に幼稚園の取組内容を知らせ、子どもの成長を共有する。</p> <p>(地域学校協働活動の推進)</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学期に1回以上、子どもの育ちや教師の教育的意図をもった働きかけ、小学校教育につながる遊びの中の学びの芽などについて、手紙や降園連絡、保護者会などで分かりやすく保護者啓発を行う。 ・週に2回以上、ホームページの更新を行い、具体的な保育の取組や子どもの育ちを知らせる。 ・他校種との交流や、地域の方々とのふれあいなど、学期に3回以上、実施方法を工夫して行い、連携を図る。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

取組内容②【基本的な方向 7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】

取組内容③【基本的な方向 9 家庭・地域等と連携・協働した教育の推進】

今後への改善点